

ワーク中心

プログラム番号 2901C

反転授業をやってみよう —橋本メソッドの実践から—

■講師

金西 計英（徳島大学 総合教育センター ICT活用教育部門、
大学開放実践センター 教授）

徳島大学教育学部卒業。鳴門教育大学大学院学校教育研究科修了。2000年、博士（工学）を徳島大学より取得。関西学院大学、金沢工業大学、四国大学を経て、1999年より徳島大学へ。2009年より徳島大学大学開放実践センター教授。大学におけるe-Learningの開発、および運用の研究に取り組む。また、高等教育におけるICT活用の授業開発について、実践という観点から取り組む。

■プログラム概要

最近、アクティブラーニングに注目が集まっています。ここではアクティブラーニングの一種である「橋本メソッド」について紹介します。特に、「橋本メソッド」は反転授業と相性の良いことを説明し、反転授業を用いた「橋本メソッド」について示します。

本プログラムは、ワークショップ形式で、「橋本メソッド」について体験を通し学ぶことを目指します。まずは、反転授業についての理解を目指します。次に、簡易な形で「橋本メソッド」を体験してもらう予定です。具体的な授業の手法を体験することで、自らの授業で反転授業を実施する場合、いろいろな形態へ方式をアレンジすることが容易になると思います。

なお、「橋本メソッド」とは富山大学の橋本勝先生の開発した大人数向けのアクティブラーニングのことです。

1. 反転授業と橋本メソッドの紹介（ここでは講義式）
2. グループを作ろう
3. グループで作業してみよう
4. グループで発表しよう
5. 作業の振り返り

■準備物や事前課題

受講者に事前の課題がある場合は、お知らせします。

■主な受講対象

アクティブラーニングを授業の中で実施してみたいけれど、踏み出せないでいる教員の方を歓迎します（アクティブラーニングの一種を、実際にワークショップの中で経験してみますので、どんなものか体験することで理解が深まると思います）。

教務系の職員の方も、アクティブラーニングを実際に体験してみたいという方は歓迎します。

■本プログラムの到達目標

1. 反転授業について授業の構成方法等について説明できる。
2. 橋本メソッドについての授業手法等について説明できる。
3. 反転授業を橋本メソッドと組み合わせて実施する手順を説明できる。

■日時・場所

日時：平成30年8月29日（水）10：00～12：00

場所：香川大学幸町北キャンパス